

【Ⅱ】 次の文章は佐藤直樹「付度」と世間（2017年7月1日付『北海道新聞』朝刊）の全文である。読んで後の問いに答えなさい。

森友学園・加計学園問題に「Ⅰ」を発売し、にわか「Ⅱ」を浴びることになった「付度」という言葉。3月23日に森友の籠池泰典前理事長は、外国特派員協会主催の会見で、国有地売却をめぐるニューヨーク・タイムズの記者の質問に答えて、「(周囲が)安倍晋三首相または安倍首相夫人の意思を付度して動いたのではないかと思います」と語っている。

このとき記者とのやり取りの場で、面白いことが起きた。通訳がこの付度を「推測する」「行間を読む」「誰かが暗示していることを汲み取る」など、かなり苦勞して訳そうとするのだが、結局英語で「直接言い換える言葉はありません」と諦めたことだ。

いつたいなせくないのか？ 付度を「空気を読み、あらかじめ上の意向を察して、行動を決定する」と言えば、日本人だったら誰でもピンとくるはずだ。じつはこれが訳せないのは、A海外とくに西欧では、付度という発想や行動がそもそもありえないからである。

例えば、2011年の東日本大震災のさいに海外のメディアから①ゼンサンされたのは、B海外だったら起こりうる略奪や暴動もなく、被災者が避難所で待機に行動していたことだ。日本では、警察が活動できなくなり「法のルール」が機能を停止しても、ふだんから細かな「世間のルール」に縛られているために、それが略奪や暴動の抑止力となっているのだ。

ところが海外では、この「世間のルール」が存在しないために、「法のルール」が機能しなくなる災害などの非常時になれば、ただちに略奪や暴動に結びつきやすい。じつは「世間」は日本にしかないために、その犯罪抑止力が海外から驚きの目で見られたのだ。

日本の会社や役所などの組織体も、その実体は「世間」であるために、細かな「世間のルール」に縛られている。命令や指示といった「法のルール」はよほどのことがないと発動されず、つねに「世間のルール」が優先される。付度が英訳できないのは、それが「世間のルール」に属する言葉であり、西欧には「世間」が存在しないからである。

ちなみに英フイナンシャル・タイムズは、付度を「与えられていない命令を先取りし、②オンビンに従うことを指す」（4月29日電子版）と定義している。だが、これが誤解だと思うのは、まだ与えられていないにせよ付度の前提に命令があり、それを「先取り」するのが付度だとみなされている点である。つまり、付度の前提に「法のルール」がある。

しかし日本の組織体では、「法のルール」はCタテマエにすぎないから、そもそも命令や指示などなくとも付度がありうる。命令が付度の前提とは言えないのだ。海外紙の記者には、西欧にない付度という「世間のルール」が、まるで理解不能だったのだと思う。

この「世間のルール」の一つに、「世間」には西欧流の「個人」が存在しないために、自分と他人との③キョウカイが明確ではなく、お互いに心中を「察する」ことを要求されるというものがある。ここから、D日本独特の「空気読め」という同調圧力が生まれる。

そのため会社や役所のなかでは、かりにコンプライアンスに区するようになことに抵抗しようとしても、「空気読めないの？ もつと大人になれよ」などと言われ、権に圧力をかけられる。周囲の空気を読み、「上の意向」を察し、付度することが強く求められる。

確かに付度は、組織内の対立を④ケンサイ化させずに、人間関係を⑤エンカツにするメリットはあるかもしれない。だが私が危惧するのは、命令なしに付度が要求されることで、責任の【Ⅲ】を徹底的に曖昧にしてしまうことである。付度の積み重ねこそが、誰も責任をとらない日本の組織体の「無責任システム」を再生産してきたのだ。

問一 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 【Ⅰ】と【Ⅲ】に最適なものの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|-----|------|------|------|------|------|
| 【Ⅰ】 | ア 論 | イ 端 | ウ 言 | エ 弾 | オ 便 |
| 【Ⅱ】 | ア 喝采 | イ 注意 | ウ 賛否 | エ 砲火 | オ 脚光 |
| 【Ⅲ】 | ア 帰属 | イ 転嫁 | ウ 由来 | エ 所在 | オ 範圍 |

問三 傍線部A「海外とくに西欧では、付度という発想や行動がそもそもありえない」とあるが、その理由を次のように説明する場合、【Ⅰ】に入る35字以内の言葉を本文中から抜き出し、その最初と最後の五字を抜き出して記しなさい。(句読点や記号等も字数に含める)。

付度は【Ⅰ】から。

問四 傍線部B「海外だったら起こりうる略奪や暴動もなく、被災者が避難所で冷静に行動していた」とあるが、日本でこうしたことが可能なのは海外とどのような違いがあるからか。海外と日本を対比する形で100字以内で説明しなさい。

問五 傍線部C「タテマエ」の意味を説明しなさい。

問六 傍線部D「日本独特の『空気読め』という同調圧力」とあるが、あなたが考える「空気読め」という同調圧力の具体例をあげながら、それに対するあなたの意見を記しなさい。

2018年度
札幌大谷大学